

ふくい街角景気速報

(令和元年8月分)

調査期間 令和元年8月13日～27日 (回答率: 91%)

概況

景気の現状判断DIは41.5となり、前月と比べ0.4ポイント低下した。また、景気の先行き判断DIは39.8となり、前月と比べ5.5ポイント低下した。

■景気の現状判断DI 41.5 (前月比 ▲0.4)

- 家計動向関連では、前月に比べ3.8ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月に比べ3.9ポイント低下した。
- 雇用関連では、前月に比べ7.1ポイント低下した。

(意見の主な内容)

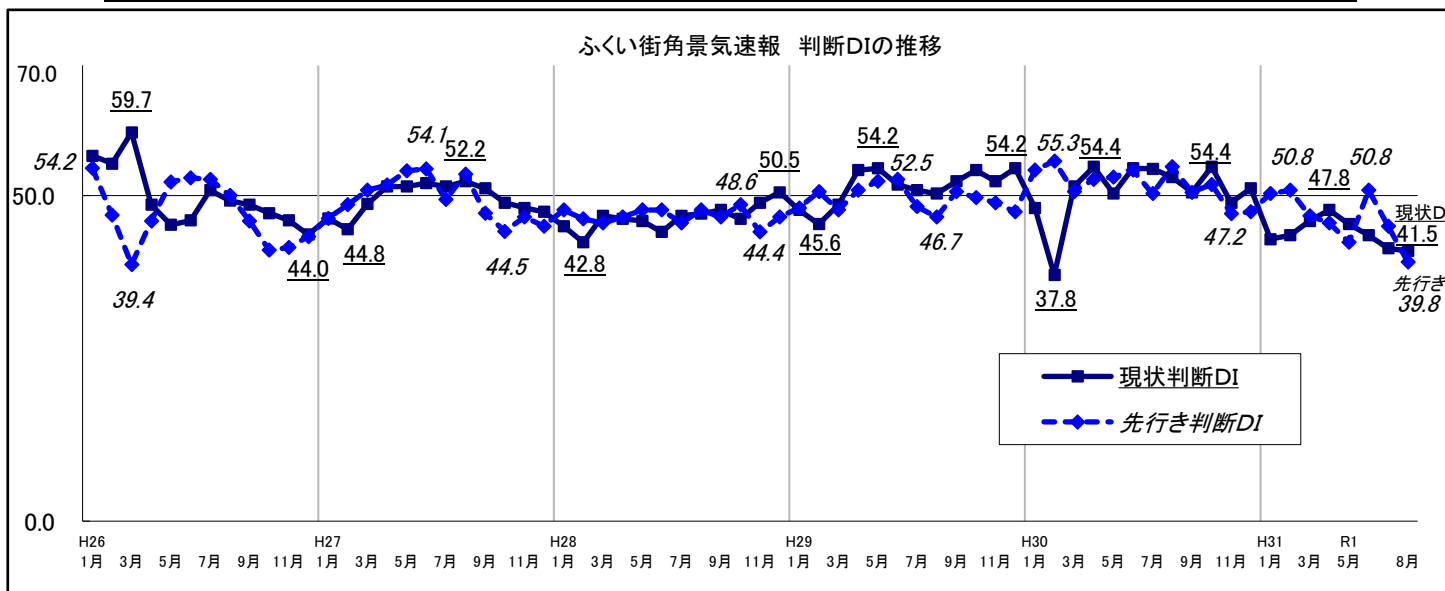
- 消費税増税前の駆け込みセールを開始して、ようやく客足と受注の増加が見られる。(小売店)
- 猛暑続きで外出を控えた傾向があり、物販および飲食ともに大きな影響があったと感じる。特にお盆の台風は唯一の稼ぎ時ながらも様々なお店が休業し、売上に響いた。(商店街)

■景気の先行き判断DI 39.8 (前月比 ▲5.5)

- 家計動向関連では、前月に比べ8.7ポイント低下した。
- 企業動向関連では、前月に比べ1.5ポイント低下した。
- 雇用関連では、前月に比べ3.4ポイント低下した。

(意見の主な内容)

- 消費税増税後、食品はアルコール等を除いて、軽減税率が適用されることもあり、大きな売上の落ち込みはないと思う。(百貨店、ショッピングセンター)
- 現状で10月～12月期は海外を中心に先行受注で対前年比はほぼ100%だが、消費税増税後の10月以降に伸びが鈍化すれば、対前年比を割る恐れがある。(旅行代理店)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	9	6	3	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	14	4	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	19	10	5	4
	計	100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
悪くなっている 変わらない 良くなっている

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H31 3	4	R1 5	6	7	8	(前月差)
合計		46.1	47.8	45.6	43.9	41.9	41.5	▲0.4
家計動向関連		46.7	46.6	47.8	42.9	41.3	45.1	+3.8
小売		44.2	42.9	46.8	43.3	39.8	45.2	+5.4
飲食		50.0	56.3	37.5	43.8	50.0	66.7	+16.7
サービス		52.1	52.1	52.1	41.7	43.8	39.6	▲4.2
企業動向関連		46.1	48.5	45.3	45.3	43.0	39.1	▲3.9
製造業		38.6	43.8	44.3	44.3	38.6	36.4	▲2.2
非製造業		62.5	60.0	47.5	47.5	52.5	45.0	▲7.5
雇用関連		44.2	50.0	38.5	43.8	41.7	34.6	▲7.1

○回答別構成比

	年 月	H31 3	4	R1 5	6	7	8	(前月差)
良くなっている		3.3%	4.4%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	+1.1
やや良くなっている		15.6%	13.3%	18.9%	12.2%	11.1%	8.8%	▲2.3
変わらない		45.6%	53.3%	47.8%	54.4%	51.1%	49.5%	▲1.6
やや悪くなっている		33.3%	26.7%	30.0%	30.0%	32.2%	36.3%	+4.1
悪くなっている		2.2%	2.2%	3.3%	3.3%	5.6%	4.4%	▲1.2

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H31 3	4	R1 5	6	7	8	(前月差)
合計		46.9	45.8	42.8	50.8	45.3	39.8	▲5.5
家計動向関連		47.2	46.6	43.3	53.3	45.7	37.0	▲8.7
小売		45.8	47.3	42.7	53.3	46.1	35.5	▲10.6
飲食		58.3	56.3	37.5	56.3	50.0	41.7	▲8.3
サービス		47.9	41.7	45.8	52.1	43.8	39.6	▲4.2
企業動向関連		46.1	46.3	45.3	46.9	45.3	43.8	▲1.5
製造業		46.6	44.8	42.0	44.3	44.3	44.3	+0.0
非製造業		45.0	50.0	52.5	52.5	47.5	42.5	▲5.0
雇用関連		48.1	41.7	34.6	52.1	43.8	40.4	▲3.4

○回答別構成比

	年 月	H31 3	4	R1 5	6	7	8	(前月差)
良くなる		3.3%	1.1%	0.0%	1.1%	0.0%	1.1%	+1.1
やや良くなる		17.8%	18.9%	15.6%	26.7%	18.9%	11.0%	▲7.9
変わらない		45.6%	45.6%	45.6%	50.0%	50.0%	40.7%	▲9.3
やや悪くなる		30.0%	31.1%	33.3%	18.9%	24.4%	40.7%	+16.3
悪くなる		3.3%	3.3%	5.6%	3.3%	6.7%	6.6%	▲0.1

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	分野 家計 動向	福井	小売店	消費税増税前の駆け込みセールを開始して、ようやく客足と受注の増加が見られる。
②やや良くなっている	家計 動向	坂井	小売店	観光客の来客が増えて、売上が向上している。
		嶺南	カフェ	4月に比べてお中元、お彼岸等で売上が上がっている。
		坂井	レストラン	8月は帰省客や家族連れが来店し、1テーブルあたりの人数も多く、いつもより来客数が多かった。
	企業 動向	嶺南	運輸	電力関係を中心に工事受注が増加している。
③変わらない	家計 動向	福井	商店街	再開発の工事着工以来、来客数が減少している。若い客層を中心としたタピオカ店が新規オープンして人気があるが、それほど全体の売上拡大に影響していない。
		福井	小売店	必需品以外は買わない傾向が高まっている。特売日には殺到する光景に驚いている。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	安くても必要なもの以外は買わない傾向が強い。
		坂井	観光物産店	帰省時期で繁忙期であったが、特に例年と変わったことはなかった。
		福井	観光物産店	来客数減は今後とも続く傾向だと予測しているが、単価を上げられず、結果として前年の売上を下回っている。
		坂井	観光・レジャー施設	8月前半は昨年並みに好調に推移したが、お盆の台風で関西や中京圏の顧客や帰省客などが外出を避け、想定外の結果となった。8月後半は天候が不安定で、景気の判断は難しい。
		福井	旅行代理店	7月～9月期は先行は良かったが、直前の伸びが鈍化し、前年とあまり変わらない状況が続いている。
	企業 動向	丹南	眼鏡	受注は上向きにあるものの生産が追いついていない。
		坂井	IT関連	受注額の推移から変わらないと判断した。
		福井	不動産・建設	5～8月は例年特に大きな変動は見られない。
	雇用	福井	学校就職担当者	各企業の採用意欲、状況ともに変わらない。
		嶺南	ジョブカフェ担当者	雇用情勢に大きな変化が見られない。
	④やや悪くなっている	家計 動向	嶺南	商店街
福井			百貨店、ショッピングセンター	猛暑に伴い、夏物需要（クール寝具・ドリンク関連）は上昇したが、年配のお客さまの来店や購買に鈍さが見られる。今のところ消費税増税を見越した購買も見受けられない。
嶺南			旅館	7、8月と天候不順の影響が大きく、7月の多雨に出鼻をくじかれた。8月の反動を期待したが、「危険な暑さ」「不要不急の外出は控える」等の報道が多く、盛り上がりには欠けた。
企業 動向		福井	一般機械	工作機械業界の統計のとおり、受注が減少してきた。
		福井	化学・プラスチック	受注状況は分野によっては米中貿易摩擦の影響を受け、減少に転じているものもある。また、原材料費や物流費の高騰も景気の減速に影響を及ぼしつつある。
		福井	金融機関	原材料・物流コストの高止まりや人手不足が要因で、製造・建設業において景況感悪化の声が出ている。また、海外展開している一部の企業で日韓関係悪化による影響が出ている。
雇用		福井	学校就職担当者	米中貿易摩擦の影響を受け、求人を取りやめたり、求人数を減らしたりする企業が出てきている。
		嶺南	学校就職担当者	民間企業の採用活動も終盤を迎えているところから、求人票が少なくなってきた。
⑤悪くなっている	企業 動向	奥越	電気機械	受注の入りが悪い。

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由	
①良くなる	家計 動向	嶺南	商店街	秋物商戦が始まり、弊社は9月末に創業祭、10月に紋付の会、11月にお茶の会と催事を控えているので、とても期待している。	
②やや良くなる	家計 動向	福井	小売店	消費税増税後もキャッシュレス還元策があり、反動減も少ないと予測している。	
		嶺南	旅館	旅行の需要は年間を通してある程度あり、年ごとにそんなに変動するものではないと思っている。夏の悪かった反動で秋が良くなると期待している。	
	企業 動向	嶺南	コンクリート製品	北陸新幹線、関西電力美浜発電所の生コンクリート需要と地元の公共事業があり、やや良くなると思う。	
		福井	不動産・建設	9～10月は秋の移動シーズンに伴い需要が増加する。	
	雇用	嶺南	学校就職担当者	公務員志望者の試験結果発表の多くがこの時期にあることから、公務員合格者による民間企業内定辞退もあり、民間企業の追加募集が予想される。	
③変わらない	家計 動向	丹南	商店街	節約志向も客単価の縮小もあいかわらずで、景気が良くなる感覚がないまま、この状況が続いていくと思う。	
		福井	百貨店、ショッピングセンター	消費税増税後、食品はアルコール等を除いて、軽減税率が適用されることもあり、大きな売上の落ち込みはないと思う。	
		福井	観光物産店	来客数の減少はオーバーストア・人口減少からくるもので、今後も長期的に続くと思う。一方、人手不足や働き方改革から人件費増加に拍車がかかる。	
		福井	自動車販売・整備	消費税増税前の駆け込み需要を期待しているが、国の減税等の対策があり、売上が変わらない。	
	企業 動向	坂井	繊維	今後、米中貿易戦争の影響が出る可能性がある。	
		福井	眼鏡	消費税増税前の駆け込み需要はあっても少しだと予測している。消費税増税後の落ち込みもさほどないと思っている。	
		丹南	電気機械	昨今の外部情勢を踏まえると、良くなるとも、悪くなるとも言えない。	
	雇用	嶺南	労働相談員	嶺南地域では観光客が若干減少した感があったと判断している。雇用状況については建設業を中心に牽引する形は変わっていないし、それらに伴う関連企業の増加にも期待している。	
	④やや悪くなる	家計 動向	福井	商店街	例年通りの秋のイベント等が行われるが、来客者数は減少すると想定している。
			福井	百貨店、ショッピングセンター	消費税増税に伴う耐久消費財や高額品（宝飾・時計）の動向に動きがない。9月は若干プラスになると思うが、10、11月の落ち込みをカバーできるほどのプラスは見込めず、3か月均してもやや後退すると思う。
坂井			観光物産店	弊社の商品は軽減税率の対象であるので直接の影響はないと思うが、消費税増税により、消費マインドは確実に下がると思うのでやや悪くなる。	
福井			旅行代理店	現状で10月～12月期は海外を中心に先行受注で対前年比はほぼ100%だが、消費税増税後の10月以降に伸びが鈍化すれば、対前年比を割る恐れがある。	
企業 動向		福井	化学・プラスチック	米中貿易摩擦や中東・朝鮮などの海外情勢の不透明感、材料費や運送コストの上昇が懸念材料となっており、また消費税増税後は駆け込み需要の反動減も予想され、当面厳しい状況が続くものと思う。	
		福井	金融機関	米中貿易摩擦、日韓関係悪化による世界経済の不安定化、10月に予定されている消費税増税による影響からやや悪くなる。	
		福井	運輸	取扱荷物量の減少傾向はしばらく続くと思う。	
雇用		福井	ジョブカフェ担当者	さらに米中貿易摩擦や日韓関係悪化の影響が出てくると思う。	
⑤悪くなる	家計 動向	嶺南	商店街	消費税増税が確定となった今、顧客の購買意欲の低下や製造物販者の価格上昇により、消費が減少すると感じる。消費税増税前の駆け込み需要も期待はできない。	
	企業 動向	丹南	繊維	消費低迷状態での消費税増税、年末に向けての円高傾向から悪くなる。	
	雇用	福井	人材派遣会社	国家間の摩擦が好転しない限り回復は難しい。	

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	3
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	1
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)